



55th Anniversary



北海道行政書士会札幌支部
55周年記念誌



北海道行政書士会札幌支部設立55周年を記念して

北海道行政書士会札幌支部長 荒木 徹

北海道行政書士会札幌支部が設立されてから55年、私たちの業務が代書であった時代から官公署に提出する書類の作成、相談に移行してきました。またインターネットが普及したことにより、国内外の情報に誰もが触れることができる反面、膨大な情報量によって選択の迷いが生じやすくなっている昨今、少なくとも私たちは他の資格者に先駆けて正しい選択をしなければなりませんし、時代によって言葉の使い方が変化するように、益々我々の仕事も変化していくことになるだろう、そしてその節目としての55周年であると感じております。

後世に伝えたいこととして、会員には札幌支部の研修や「支部長と話そう」において様々な視点から業務をとらえられるように、一つ一つを線で繋ぎ、面としてとらえられるようになれば、また違った観点から業務に活かすことができるものと企画運営してきましたし、こうして培ったものをわかりやすく丁寧に国民に伝えることができれば、業務は無限に広がりを見せるであろうことは想像に難くないと思います。

5年後には札幌支部は60周年、北海道行政書士会に至っては設立70周年を迎えます。次の時代の行政書士はどのように変化していくのか今から楽しみにしております。



55周年記念事業を振り返って

55周年記念事業実行委員長 松山 丈史

平成29年1月10日、札幌パークホテルにおいて札幌支部設立55周年記念セミナー・新年交礼会を開催いたしました。

記念セミナーでは、札幌商工会議所名誉会頭・北洋銀行相談役の高向巖氏をお招きし、「道内中小企業における海外進出」について約1時間余りにわたり、お話しいただきました。日本銀行勤務時代の海外経験なども織り交ぜながら、拓銀破綻以降、道内経済を牽引してきた方らしく、国際的な取り決めからカントリーリスク・リスク計算・為替リスクそして企業の海外戦略と私たち行政書士が中小企業の良きアドバイザーとして留意すべき点を俯瞰しての実りあるセミナーとなり、支部会員外からのご参加者を含め約100名が聞き入りました。

その後の新年交礼会では、ボランティアマジシャンのアラデン・ヤマグチ氏によるマジックで余興を楽しむなど、大先輩から新入会員まで70名余りの支部会員が交流する和やかなものとなり、新年をお祝いしました。



記念講演

「道内中小企業における海外進出のこれから」

講師：札幌商工会議所名誉会頭
北洋銀行相談役

高 向 巖 氏

講 師

プロフィール

昭和13年 東京出身
東京外国語大学中国語科卒
昭和37年 日本銀行入行
昭和62年 日本銀行 札幌支店長
平成12年 北洋銀行頭取
平成16年 札幌商工会議所会頭
平成18年 札幌北洋ホールディングス会長兼北洋銀行会長
平成24年 北洋銀行相談役
〈表彰歴〉
平成28年 北海道功労賞
平成28年 旭日中綬章



記念セミナー



新年交礼会



55周年 記念ポスター



地下鉄



市電

平成29年2月16日(木)から22日(水)まで地下鉄・市電に掲示されました



北海道行政書士会札幌支部
55周年記念事業実行委員会



平成29年3月24日 発行